

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、検査の内容を変更させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しく願い申し上げます。

敬具

(記)

【項目名】： サイトメガロウイルスIgG
 サイトメガロウイルスIgM

【変更日】： 2021年9月2日(木)受付分より

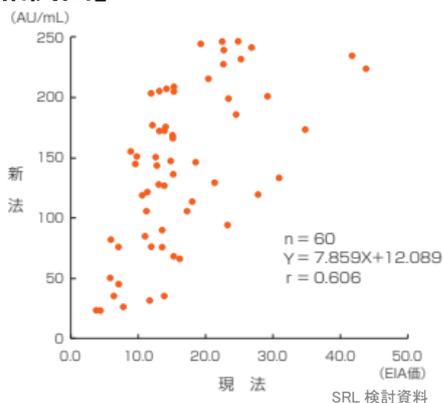
【変更内容】

コード	検査項目名	変更箇所	(新)	(現行)
1112	サイトメガロウイルスIgG	検査方法	CLIA	EIA
		基準値 単位	6.0未満 (—) AU/mL	2.0未満 (—) 単位なし
		報告範囲	6.0未満、 6.0~249、 250以上	2.0未満、 2.0~127、 128以上
		報告桁数	有効3、整数8、小数1	有効3、整数5、小数1
		検体量 保存	血清0.5mL・冷蔵	血清0.2mL・冷蔵

【変更理由】

全自動測定機器へ搭載可能な試薬へと変更させていただきます。
これに伴い、検査方法、基準値、単位、報告範囲、報告桁数、検体量が変更となります。

【相関図】



相関一致表

		現法		
		—	±	+
新法	—	27	2	0
	±	0	0	0
	+	0	1	87

一致率:95.3% (N=117)

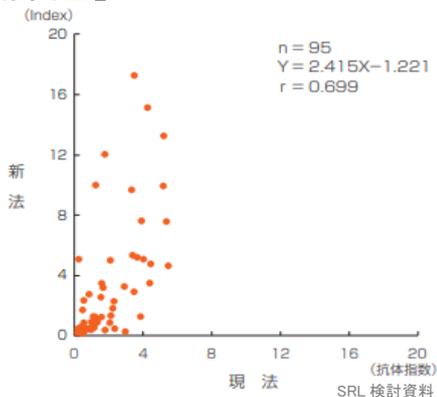
※裏面に続きます。

コード	検査項目名	変更箇所	(新)	(現行)
1113	サイトメガロウイルスIgM	検査方法	CLIA	EIA
		基準値 単位	0.85未満 (—) Index	0.80未満 (—) 単位なし
		報告範囲	0.10未満、 0.10~99900000	0.00~99.9
		報告桁数	有効3、整数8、小数2	有効3、整数2、小数2
		検体量 保存	血清0.5mL・冷蔵	血清0.2mL・冷蔵

【変更理由】

全自動測定機器へ搭載可能な試薬へと変更させていただきます。
これに伴い、検査方法、基準値、単位、報告範囲、報告桁数、検体量が変更となります。

【相関図】



相関一致表

		現法		
		—	±	+
新法	—	68	6	6
	±	0	1	1
	+	2	2	29

一致率: 85.2% (N=115)

【サイトメガロウイルスIgG・サイトメガロウイルスIgMの判定基準】

判定	IgG(AU/mL)	IgM(Index)
(—)	6.0未満	0.85未満
(±)		0.85~1.00未満 ^{※2}
(+)	6.0以上 ^{※1}	1.00以上

※1 : 6.0~15.0 AU/mLの結果値の際には、適切な期間(例:2週間)内に再採取し再検査をお勧めします。

※2 : 判定保留の際には、適切な期間(例:2週間)内に再採取し再検査をお勧めします。

【参考文献】

熊田 洋高, 他: 医学と薬学 72(6) : 1087~1094, 2015.